

黒川 理恵子 議員



(議案質疑)
1 石鎚ふれあいの里改修事業について
(一般質問)
1 道前クリーンセンター施設整備基本構想について

今後の方針は？

道前クリーンセンター

問 道前クリーンセンターの基本的な方向性と施設竣工までのスケジュールはどうか。

答

平成30年度中に道前クリーンセンター施設整備基本構想などを策定することとしており、基本的な方向性やスケジュールについては、この基本構想の中に盛り込むこととし、現在、検討を行っている。



道前クリーンセンター

三好 和彦 議員



(議案質疑)
1 保育業務支援システム整備事業について
(一般質問)
1 動物愛護の推進について

犬猫の不妊・去勢手術に補助金交付を！

問

犬猫の不妊・去勢手術補助金制度を導入している自治体では、手術費の軽減により積極的な不妊・去勢手術が行われ、野良犬・野良猫の被害や殺処分減少につながっているが、補助金制度の導入について、どのように考えているか。また、子どもたちの情操教育及び市職員のスキルアップを目的に、動物愛護教室を実施してはどうか。

答

飼い犬、飼い猫の不妊・去勢手術は、本来、飼い主が責任を持って行うべきであり、現時点では補助金制度を導入する考えはないが、先進事例の調査研究を行い、制度導入の必要性を検討していきたい。

動物愛護啓発事業は、愛媛県動物愛護センターが主体となっており、今後、命の大切さを学ぶ動物愛護教室への参加促進や学校教育への命の教育の導入について、関係機関と協議を行いたい。また、市職員に対して地域猫活動など動物愛護に関する情報を提供し、意識向上を図っていきたい。

西条直民

クラブ

川又 由美恵 議員



(一般質問)
1 学校での突然の心停止について
2 「特別の教科 道徳」について
3 差別のない明るいまちづくりについて

人権文化の花が咲く

まちづくりに向けて

問

平成28年に成立した人権三法の趣旨に沿った新規施策や事業は考えているのか。また、西条市人権文化のまちづくり基本計画が策定されて10年余り経過し、時代に即した見直しを行うべきと思うが、どのように考えているのか。

答

人権三法の成立を受け、市民向けの既存講座に人権三法の内容を取り入れるとともに、年3回の部落問題集中講座を新規開講している。西条市人権文化のまちづくり基本計画は、策定後10年が経過しており、時代の流れとともに新たな人権課題が出てくることから、市としても見直しの必要性を感じている。基本計画の見直しに当たっては、平成31年度に実施する市民の人権に関する意識調査から、課題を見いだし、計画に盛り込むべきであると考えている。また、基本計画作成における議論の中で、西条市人権文化のまちづくり条例の内容についても精査したいと考えており、合わせて、人権三法を踏まえた新たな条例制定の必要性についても検討したい。



人権文化のまちづくり基本計画